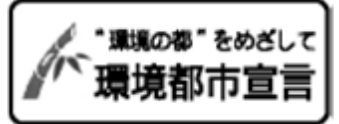


# 環境の都ニュース

2014. 11. 1 NO. 78



発行：長岡京市  
環境の都づくり会議  
発行責任者：江川 宗治  
編集担当者：山本 雅夫

## 長岡京環境検定

第1回の長岡京環境検定が9月7日（日）市立図書館にて行われ、多くの市民の方々が参加され、真剣に問題に取り組まれました。

問題は50問の選択式で、「広報長岡京市」と「環境に関する基礎知識」から構成され、特に基礎知識を問う問題が少し難しかったとの感想が聞かれました。

この長岡京環境検定は、長岡京市第二期環境基本計画の中でうたわれている“市と市民が一体となって取り組むステップアップチャレンジ事業”の一環で、「環境づくりの市民力アップ」として市民の皆様が長岡京市の環境に関心を持ち、次世代と共に環境配慮の実践に取り組むことを目指して実施されました。

昨年7月から市環境政策監と環境の都づくり会議が中心となり問題づくりや準備を行ってきました。

検定当日には54名の市民の方々が参加され、検定問題に挑戦された結果、平均点70.7点、最高点96点と出題者側の予想を上回る得点を取られ、市民の皆様の地域や環境への関心の深さがうかがえました。

国内では福岡県北九州市が行っている「北九州市環境首都検定」が有名です。昔の北九州市は「製鉄の街、工業地帯の街」といわれ、公害問題が多発していました。

街のイメージを一新するために、行政や市民や教育機関・企業・商店・各種団体等が立ち上がり、環境意識の向上、環境学習と自己啓発、企業や商店活動の価値向上等を推進し、「世界の環境首都」を目指して頑張っておられます。既に環境検定は7年目を迎えられ市全体テーマに広がっています。

長岡京市を「環境の都」として住み良い街にするためにも、市民一人ひとりが環境への配慮と知識を深め、多くの環境人財を作り出そうではありませんか。

そのためにも環境検定を大いに活用し、小中高から大学までの教育機関、企業、商工会、各種団体や法人にも積極的に参画を願い、街全体の波にしたいと考えています。

環境の都づくり会議 加納 達夫





### 第六回長岡京竹あそび盛大に開催

4月に今年のテーマを「アンパンマン」に決めてから、絵本の購入、図面書き、実測、竹切と長期にわたる取り組みでしたが、10/11ついに完成し、あかりが灯ることになりました。心配していた台風19号の影響も受けず、12時、竹太鼓のオープニングで幕が開けられました。昼間は竹リンピック等子供達の遊びを主に展開、ステージではミュージック商店街メンバーによる軽快な音楽、竹工作の実演や販売、自慢の味を売る飲食店巡り等それぞれ思い思いに楽しみました。そして、午後5時、薄暮の中、小田市長の点灯式を皮切りに3000本の竹筒に一斉にロウソクの火が入りました。我が環境の都ブースでは、恒例の竹チップの歩道にアンパンマン、バイキンマン、竹灯籠、トーテムポールを配し、灯りに誘われたお客様の列は絶え間なく、出来栄への歓声と幽玄の世界への感嘆の溜息が続きました。他にも、「阪急西山天王山駅開業記念」、「西山のオオタカ」、「60本の竹行燈」、「ピタゴラスイッチ」など工夫を凝らした竹灯りは今までにない力作でした。「長岡京竹あそび」の開催は、今回で六回を数えますが、これもひとえに多くの市民の方々のお蔭です。これからも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

(環境の都、竹あそび推進グループ 発信者 渡辺)



竹かごの行燈

発明クラブの子供たちの作品



アンパンマン



バイキンマン



### 「大根で電気を作りました」

10月8日(水)に神足小学校3年生のすくすく教室(放課後子ども教室)を開催しました。今回は野菜で電気を作る実験です。水分を含んでいる野菜に、マグネシウムの細い板と銅板を突き刺し、電子オルゴールをコードでつなぐと電気が流れてオルゴールが鳴ります。(写真1)当日は大根やナスを使っていろいろな実験を体験していただきました。(写真2)また、前日に発表された「日本人のノーベル賞受賞」に関連し、LEDについて勉強しました。すくすく教室で科学に興味を持ってくれた児童の中から、将来、ノーベル賞を受賞する科学者が出ることを楽しみにしています。

エコチーム 田原誠一郎



写真1 野菜電池の材料と配線図



写真2 児童が実験している様子



## 西山ファミリー環境探検隊平成26年度第3回報告

- 秋の自然観察～どんぐりを見つけよう！～
- 2014年10月19日（日）9：30～15：00
- コース：長岡京こらさ～《野山ルート》  
～西山キャンプ場～長岡京こらさ
- 参加者：合計41名  
親子7組（子ども11名、大人9名）  
環境の都（2名…柳沼、加藤）、里山再生（4名）  
市役所（4名）、京都府立大学森なかま（10名）  
個人（1名）



西山森林整備推進協議会が環境教育の一つとして行い、今年で8年目になります。環境の都づくり会議は、当初より参画、協力しています。今回は西山の秋の自然観察の様子を報告します。

行き：河陽が丘から山道に入り、クヌギの木の下ではころころと丸いどんぐりをたくさん拾いました。コナラのどんぐりも拾いました。森なかまのお兄さんが、穴の開いたコナラのどんぐりからハイイロチョッキリの幼虫を探し出して見せてくれました。幼虫はこの後土にもぐってサナギになるという説明を聞きました。カラスウリやカキも見られました。枝ごと落ちていたキリの実の子供たちが発見した自然のおもちゃ。熟して二裂した実は、振るとカラカラと中にある種の塊がいい音をたてます。もっと振ると、割れた隙間から、たくさんの種が舞いながら出てきてまるで雪のようです。

キャンプ場：観察会ではどんぐりの実から木になるまでいろいろな動物や昆虫に食べられて残るものはほんの少しという話をしました。川遊びではサワガニがいっぱいとれました。写真は食事後の焼き物です。

帰り：アリジゴクの巣穴を見つけて興味津々。真っ白なカタツムリの抜け殻がたくさん落ちている場所があり、子供たちに人気でした。アケビがたくさん落ちていましたが、もう誰かに食べられた後で、中身はからっぽでした。次回冬の探検隊（2月8日）の案内をして終了（15時15分）。

里山再生 P J T 加藤



## 花を咲かそうPJT



### 緑のサポーター活動報告

10月23日に西山公園体育館と中央公民館の花壇の植え替えを実施しました。

今年も7月から9月にかけて、37名全員で輪番制水遣りを行った結果、暑さに耐え抜いた花は今も盛んに咲き競っていました。植え替えるには惜しい気もしますが、一部を除いて春向けの苗に替え、装いをあらたにしました。また体育館二階庭園では例年にも増して菊花が美しく咲きはじめましたヨ。

今回も20名の参加を得て半日で400株を超える植えつけと周辺の草引きが完了でき、メンバーの熱意とパワーを感じました。なおこのPJTでは12月25日に恒例の“正月飾り作り”の会を行いますので、仲間に入りたい方もどうぞ参加ください。

花を咲かそう P J T 奥西





後援：長岡京市

京都府地域力再生活動

# 第76回 環境教育ミーティング(平成26年度のテーマ:環境と持続可能)

主催：長岡京市環境の都づくり会議・環境教育プロジェクト/長岡京市立中央公民館

## 省エネにチャレンジ

### 長岡京方式で見える化してやってみよう!

日時：平成26年 11月20日(木) 会場：長岡京市立 中央公民館 2階・講座室

たなべ やちよ

なかた としたか

夜7~9時

入場無料

講師：田邊 八千代さん・中田 利享さん

#### 講師のプロフィール

##### 田邊八千代

○2005.4 長岡京市役所入庁

○2010.4 環境政策監へ異動

~~~~~

##### 中田利享

○1998.8 (株)村田製作所 退社

○2001.4 NPO法人KES環境機構で「KES・環境マネジメントシステムスタンダード」の審査登録にコンサルタント及び主幹審査員として11年間関わる

○2008.4 長岡京市環境の都づくり会議・エコチーム員として活動中

○2013.4 長岡京市の第2期環境基本計画/ステップアップ・チャレンジ・省エネチームで活動中



「環境の都」長岡京 PRキャラクター 市の鳥・メジロの「ミヤコちゃん」

#### お話の内容

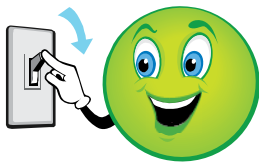
長岡京市民の省エネ活動を行政と協働して推進・支援したい。まずは、発電所では無く『節電所』を作る活動としたい。市の進めるステップアップ・チャレンジ活動を受けてボランティア有志が進めている「省エネ推進チーム」の取り組み内容を説明します。

貴方のご家庭での取り組み度合いはどうか。(省エネ度のチェックをしてみましよう)

節電・省エネ活動で実際に有効だった知恵を集め『省エネ実行マニュアル=長岡京版』にまとめ全市に展開していきたい、と夢を持って活動しているところです。

今年4月から第一歩を踏み出した『10%節電・夏バージョン活動』の結果は如何に?!

皆さんのお知恵も応援も頂きたいと思っています。



#### 感想をお寄せ下さい

プロジェクト・リーダー：西村日出男

Fax：075-952-3718

sun246ra@mbox.kyoto-inet.or.jp

#### ★★★ 環境の都づくり会議のプロジェクトと連絡先 ★★★

| プロジェクト名   | 内 容              | 連絡先       | T E L           |
|-----------|------------------|-----------|-----------------|
| 里山再生PJT   | 森林ボランティア他        | 加藤 克巳     | 951-0933        |
| 環境教育PJT   | 環境教育ミーティング       | 西村 日出男    | 952-3718 FAXも同じ |
| エコチームPJT  | 地球温暖化防止への取り組み    | 田原 誠一郎    | 953-1696        |
| ビオトープPJT  | ビオトープや川あそび       | 小根田 勝信    | 957-4081        |
| 花を咲かそうPJT | 街角花いっぱい運動        | 湯川 智子     | 952-5505        |
| まち歩きPJT   | 市内を歩いて再発見(地元学入門) | < 休 止 中 > |                 |
| 竹林再生PJT   | 竹林再生             | 湯川 圭造     | 090-8759-1757   |

「環境の都づくり会議」では、さらなる活動の飛躍を期して活動協賛金を募っております。協賛金 一口年間1000円(一口以上) あなたも「長岡京市環境の都づくり会議」に参加してみませんか。どなたでも参加できます。連絡、問い合わせは上記プロジェクトの連絡先へ下さい。

編集後記 何かと欧州寄りの提言をしている国連の「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)」から温室効果ガスの増加見込みと削減への提言がありました。発展途上国にも削減を、先進国には削減以上に大気からの回収、蓄蔵を行えば、まだ温暖化による環境破綻を防げるとしています。論理としては妥当な様に見えます。しかし、イスラム国問題やロシア・中国の膨張政策は世界の調和より自分たちのエゴ優先を暴力で進めており、温暖化防止に一致協力して・・・は困難か・・・でも各PJTは、地道に楽しく環境改善につながる活動を推進中です。